



携帯電話用  
QRコード

- 主な内容
- 2面 町田市いじめ防止基本方針を策定  
教育委員就任
  - 3面 わがまち学校たんけん隊!
  - 4面 一写真でたずねる「万葉の丘・多摩の横山」  
常盤新平 遠いアメリカ展

発行:町田市教育委員会 編集:学校教育部 教育総務課 ☎194-8520 町田市森野2-2-22 MACHIDA TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

## 災害から子どもを守る、自分や他人を守れる人を育てる

### 町田市立小・中学校における防災の取組

市立小・中学校では、地震などの災害に備えて、防災の取組を進めています。小中が連携した防災教育の取組、災害に強い学校施設づくりについてご紹介します。

## 防災教育デー

～地域の小・中学生と一緒に防災を考える日～

問い合わせ 指導課 ☎724・2154

市立小・中学校では、子どもたちが防災についての意識を高め、必要な知識や技能を身に付けることができるよう、防災教育を行っています。

新たに今年度からは小・中学校が一緒に防災教育を行う日として、中学校区ごとに「防災教育デー」を設け、「自分で守る、地域で守る」をキャッチフレーズに災害に備えたより実践的な訓練や学習を行っています。

今後は、5年間をかけて、様々な災害の状況を想定し、より地域の実情に合った防災教育が実現するよう、「防災教育デー」の内容を充実させていきます。

### 自分で守る (自助)

災害時に発生する危険を知る

場面に応じた身の守り方を知る

怪我の防止対策や応急手当を知る

家具類の転倒、落下、移動防止対策を知る

避難場所や避難経路を知る

5つの「知る」が行動の第一歩なのじゃ!



◀9月1日【小山田中学校区】  
小中合同避難訓練(引取り訓練)  
小中同時に、子どもの避難訓練と保護者の引取り訓練を行う。(小中両方に子どもをもつ保護者は、引取りの順番や学校の経路を確認)



11月7日【鶴川中学校区】▶  
小中合同防災講演会  
消防署の方から、東日本大震災の経験を基に、災害時に身を守るための行動を学ぶ。

### 地域で守る (共助)

災害時、一緒に行動することになる人々と協力し、助け合える力を身に付ける

身近な人の救助や地域の復旧に貢献できる知識や技能を身に付ける

避難所で集団生活を送る際のルールやマナーを身に付ける

3つの「身に付ける」が大事なのじゃ!



◀10月25～26日【堺中学校区】  
防災体験キャンプ  
2日にわたって、救命・救助訓練、避難所生活体験などを行う。(写真は、転倒物にはさまれた人の救助訓練)



10月26日【金井中学校区】▶  
地区合同防災訓練  
地域の方々と一緒に、避難訓練、救命訓練などを行う。(写真は、炊き出し訓練)

### 家族で話そう わが家の防災

#### 家ではどんな備えをしているの?



#### 災害発生!とるべき行動は?



#### 家族がバラバラの時に災害が来たら...



#### 家の周りや近所のこと、よく知っておこう



## 学校施設の耐震化

～災害時にも安心・安全な学校施設に整備します～

問い合わせ 施設課 ☎724・2174

教育委員会では、地震発生時における児童・生徒や避難所として利用する方々の安全を確保するため、学校施設の耐震化を進めています。

2010年11月には、全校で建物の耐震化工事が完了しました。現在は、体育館等の非構造部材(天井や窓ガラス、照明器具、内・外装材など)についても、落下防止や破損防止などの耐震対策を進めており、2015年度には全校でこの耐震対策が完了する予定です。



鉄骨を入れて建物の耐震性を高める

# いじめを防ぐ・いじめに気付く・いじめから守る

## —町田市いじめ防止基本方針—

町田市では、いじめ防止等のための4つの基本方針と取組等を定めた「町田市いじめ防止基本方針」を策定しました。

基本方針	町田市の取組・関係機関等
いじめを「防ぐ」、いじめから「守る」ために、学校・家庭・地域が丸となります。	○小中一貫町田っ子カリキュラム(規範教育) ○職場体験 ○学校支援地域理事・スクールボード校 ○保護者会・PTA・学校便り ○登下校時の見守り ○学校評価 ○広報「まちだの教育」 ○道徳授業地区公開講座
いじめに「気付く」早期発見と適切な対応を促進します。	○教員研修 ○心のアンケート ○教育相談(教育センター) ○スクールソーシャルワーカー(教育センター・指導課) ○東京都立学校スクールカウンセラー ○いじめ対応マニュアル「守る」「気付く」「防ぐ」
学校と教育委員会の連携を強化します。	○いじめ110番(指導課) ○いじめ対応サポートチーム(指導課) ○まちだJUKU(教育センター)
学校と関係機関の連携を促進します。	○学校サポートチーム ○町田警察署 ○南大沢警察署 ○八王子少年センター ○八王子児童相談所 ○主任児童委員、民生・児童委員 ○保護司



▲市立小・中学校の全学級の教室に掲示しているいじめ防止等啓発のためのポスター

**いじめ110番(指導課)**  
☎724-2867

教育委員会では、このいじめ防止基本方針に基づいて、「町田市いじめ防止基本方針」概要版「家庭・地域用リーフレット」を作成し、市立小・中学校児童・生徒の全家庭に配布しました。また、市民センターや市立図書館でもリーフレットを配布しています。

このリーフレットには、保護者や地域の方が、いじめにいち早く気付くためのチェックリストなども掲載されています。いじめられている子どもは、自分から助けを求めることがなかなかできません。家庭や地域で子どもからのいじめのサインに気付いたら、学校や教育委員会までご相談ください。

### 10月28日付け 教育委員就任



森山 賢一氏

この度、10月28日付けで教育委員に就任いたしました。

教育委員就任にあたり、町田市教育委員会の教育目標をしっかりと受け止め、教育目標に掲げる人間像の具体化に向けて努力してまいりたいと考えています。私は、教育を考えるにあたっては、「子どもと世の中」のかわり方について二つの視点を持つことが重要であると思えます。



八並 清子氏

それは、「子どもを世の中から見ると」という客観的な視点と「世の中を子どもから見ると」という主観的な視点です。

この度、教育委員を拝命いたしました八並清子です。このような大役を務める機会を与えていただいたことに感謝すると思

もに、この重責を担うことに改めて身が引き締まる思いでおります。どうぞよろしくお願いたします。

私は三人の子どもたちがお世話になった小・中学校でPTA活動を通じて、親も子も多くの方々に支えられていることを実感いたしました。また、先生方の日々の奮闘ぶりを垣間見ることができたことは学校への信頼感を深めることとなりました。

## まちだの子ががんばっています!

日々、熱心に活動に取り組み、競技会やコンクールなどで素晴らしい成績を挙げています。

2014年9月22日現在

学校名	部活動名	大会名	成績
町田第二中学校	水泳	第38回関東中学校水泳競技大会	男子100M 自由形 6位 男子200M 背泳ぎ 10位
		ソフトテニス	第44回関東中学校ソフトテニス大会
町田第三中学校	テニス	第67回関東中学生テニス選手権大会	女子ダブルス ベスト16
		硬式テニス	第40回東京都中学校テニス選手権大会 第67回関東中学生テニス選手権大会 第41回全国中学生テニス選手権大会
南大谷中学校	陸上競技	第53回東京都中学校総合体育大会陸上競技大会 兼第65回東京東中学校陸上競技選手権大会	男子共通1500M 第1位 男子共通3000M 第1位
		第42回関東中学校陸上競技大会	男子共通3000M 24位
		第41回全日本中学校陸上競技選手権大会	男子共通3000M 20位
		第42回関東中学校陸上競技大会	男子共通1500M 24位
南中学校	陸上	第42回関東中学校陸上競技大会	男子共通1500M 24位
	水泳	第38回関東中学校水泳競技大会	女子200M 自由形 出場 女子400M 自由形 8位
つくし野中学校	女子テニス	第67回関東中学生テニス選手権大会	女子団体 ベスト16
	水泳	第38回関東中学校水泳競技大会	男子200M バタフライ 7位 女子200M 平泳ぎ 出場
成瀬台中学校	陸上	第41回全日本中学校陸上競技選手権大会	男子110mH 準決勝進出

学校名	部活動名	大会名	成績
南成瀬中学校	体操	第45回全国中学校体操競技選手権大会	女子個人総合8位 跳馬4位 ゆか5位 段違い平行棒6位
		第45回関東中学校体操競技大会	女子個人総合8位 ゆか1位 跳馬2位
	男子バレーボール	第49回関東中学校バレーボール大会	出場
		陸上競技	第41回全日本中学校陸上競技選手権大会 第42回関東中学校陸上競技大会
鶴川中学校	柔道	第39回関東中学校柔道大会	男子81kg級 3位
		第45回全国中学校柔道大会	男子81kg級 5位
鶴川第二中学校	硬式テニス	第67回関東中学生テニス選手権大会	テニス男子団体 ベスト8 男子シングルス ベスト32 男子ダブルス ベスト8及びベスト32
		第41回全国中学生テニス選手権大会	テニス男子団体 3位 男子ダブルス 出場
		合唱	第81回NHK全国学校音楽コンクール 関東甲信越ブロックコンクール 第81回NHK全国学校音楽コンクール 全国大会
金井中学校	水泳	第38回関東中学校水泳競技大会	男子50M 自由形 出場
小山田中学校	水泳	第54回全国中学校水泳競技大会	女子100M 平泳ぎ 5位
堺中学校	水泳	第54回全国中学校水泳競技大会	男子100M 平泳ぎ 10位

## 学ぶことは面白い! 地域の学び場「さがまちコンソーシアム」

町田市は、相模原市や近隣の大学・NPO等と連携し、「さがまちコンソーシアム」の一員として、地域の魅力向上に向けて学びの場を提供しています。活動の一部をご紹介します!

### 学生生活動「東北復興ボランティア展」報告会★に行ってみよう!

生涯学習センターでは、さがまちコンソーシアムの協力を得て、大学サークル等によるボランティア活動の報告や情報交換を行います。学校を超えた交流の場、来場者のボランティア活動のきっかけの場として開催しています。どなたでもご覧いただけますので、ぜひお立ち寄りください。



【開催日時】 2015年2月11日(祝・水) 午後1時~4時  
【場所】 生涯学習センター7階ホール

### 「さがまちカレッジ」に参加してみよう!

さがまちカレッジでは、学びの楽しさを伝えるため、身近な話題をテーマとした講座を実施しています。その中でも「町田市連携講座」は生涯学習センターを会場に行っています。年明けには、北里大学と連携し、健康に関する講座を開催する予定です。講座のチラシや受講申込書は生涯学習センター等の公共施設で配布しています。ぜひご参加ください。

2014年度に開催した町田市連携講座(一部ご紹介)  
家庭でできる!ハーブのレシピ  
一瞬で内容が伝わる案内状、報告書のレイアウト術  
羊毛フェルトの人形作り

## 第28回 町田市公立小中学校作品展

子どもたちが学校で制作した美術作品、図画工作、書写を集めた作品展です。子どもたちの意欲あふれる作品をぜひご覧ください。

ご家族そろってのお越しをお待ちしています!

- ◆中学校美術作品展 1月9日(金)~1月18日(日)
- ◆小学校図画工作展 1月23日(金)~2月1日(日)
- ◆小学校書写展 2月6日(金)~2月15日(日)

【場所】 国際版画美術館・企画展示室1  
【休館日】 月曜日(祝日の場合はその翌日)  
【開館時間】 平日:午前10時~午後5時  
土・日・祝:午前10時~午後5時半  
(入館は30分前まで)



▲中学校美術作品展 出品予定作品

観覧無料

問い合わせ 国際版画美術館 原町田4-28-1 ☎726-2771

# 藤の台小学校の教育

～楽しい学校をめざして 特色ある教育活動～

本校は、藤の台団地ができるとともに開校し、今年42年目を迎えた学校です。学校周辺には、薬師池公園・町田リス園などがあり、豊かな自然に恵まれています。このような環境の中で、子供たちにとって楽しい学校になるように取り組んでいます。

## (1) 学力向上

近隣に位置する薬師中学校、本町田東小学校、本校の3校で、小・中学校間のギャップを少なくし、子供たちがスムーズに中学校生活を送れるよう、また生活指導・学習指導で効果的な指導ができるよう連携しています。昨年度からは町田市の「学力向上モデル地区」指定校となりました。家庭学習の習慣を定着させるため「学習の手引き」を改善し、毎年保護者会で説明し、学校と家庭が連携して子供たちの学力向上に取り組んでいます。ドリル「算数チャレンジ」なども活用しています。



▲芝生で運動を楽しむ子供たち



▲藤の台小学校オリジナルの算数ドリル「算数チャレンジ」

## (2) 体力向上

2009年に校庭が芝生になり、休み時間には子供たちが芝生で寝転んだり、遊んだりする姿が見られます。思いきり芝生の上で運動することもできます。体育の授業も芝生のよさを生かして進めています。



▲全校色別一斉下校では、6年生がリーダーとして1～5年生をまとめ、1年生と手をつなぎ下校しています

## (3) 色別一斉下校

本校の通学路にはコースごとに色がついています。子供たちの安全を確保するため、同じコースの子供たちが学年ごとに下校する色別下校を毎日実施しています。また、1～6年生がコースごとに一斉に下校する全校色別一斉下校も、月1回程度実施しています。

藤の台小学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/e-fujinodai/>

# 鶴間小学校の教育

～元気いっぱい・笑顔いっぱいの学校～

本校では、学校目標に「健康と思いやりの教育」を掲げ、「体を大切にする子ども」を育てるために、町田市研究推進校、東京都オリンピック教育推進校として体育研究を中心に授業改善に取り組んでいます。子どもの健康増進と体力向上を図るため、保護者とも連携して日常の運動習慣づくりに努めています。



▲鶴間小学校キャラクター「つるっこ」

## (1) 緑鮮やかな校庭

昨年10月に校庭芝生化工事が完了し、美しい芝生が広がる校庭で子どもたちは元気いっぱい遊んでいます。休み時間にはみんなが裸足になって芝生の感触を楽しんでいます。



▲芝生化された校庭で裸足になって遊ぶ子どもたち

## (2) アフタヌーンコンサート



▲アフタヌーンコンサートでのバイオリン演奏に聞き入っています

昼休みの短い時間ですが、子どもたちに気軽に音楽に親しんで欲しいとの願いからミニコンサートを行っています。バイオリン、ピアノ、マンドリン、津軽三味線などの演奏者を地域や各団体からお招きして素敵な演奏をしていただいています。

## (3) 地域の特色を生かした学習活動

地域の自然や施設・人材を生かして、様々な教育活動を行っています。近隣大学の留学生と国際交流を行ったり、クラブ活動や総合的な学習などの体験活動の講師、学習支援として多くの方々にご協力いただいています。また、日頃お世話になっている地域の方や教育ボランティアの方々をお招きして、3・4年生と一緒に給食を食べる「ひまわり給食」を1年に1度行っています。人とのふれあいを通して、感動と共感の心を育てる活動が広がっています。



▲地域の方と楽しそうに給食を食べる子どもたち

鶴間小学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/e-tsuruma/>



# 木曽境川小学校の教育

～えがお・元気・あいさつのあふれる学校～

木曽境川小学校は、開校14年目を迎え、「未来を創造する子どものよさを伸ばし、えがおと元気、あいさつのあふれる学校」づくりに取り組んでいます。現在、15学級、特別支援2学級、460名の児童が、力を合わせて学校生活を送っています。

## 【教育目標】

木曽境川小学校の教育目標は「心と体をきたえよう」、今年の重点は「よく考え、伝えあおう」、「自分も人も大切にしよう」です。また、今年度の生活目標は、あいさつを重点とし、特に「ありがとうの言える子、ありがとうを言われる子になろう」に取り組んでいます。



▲みんなであいさつ、英語であいさつ

## 【校内研究】

今年度は、市の研究校として「分かる」喜びを味わう授業づくり(算数)の校内研究を進め、思考力育成を目指しています。放課後学習や夏休み中の学習補習会、平日の毎日の宿題なども活用し、つまづきを解消するための指導にも力を入れています。



▲研究授業風景

## 【特色ある活動】

本校では、地域の方を講師に招き、体験的な学習に力を入れています。例えば、4年生では、本校の南側を流れている境川での体験授業を通して、環境の学習をします。5年生では、健全育成会等の協力を得て、稲を育て、収穫し、わら細工の体験をします。6年生では、学校の花「コスモス」を境川沿いで育てたり、生け花の体験授業を行ったりするなど、日本文化を大切にする活動を行っています。



▲生け花体験授業(一人一作品)

木曽境川小学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/e-kisosakaigawa/>

# 小山中学校の教育

～地域に支えられ 生徒が創る歴史と伝統～

小山中学校は小山町・小山ヶ丘地区の人口増加に伴い、2012年4月、50年ぶりに小山の地に設立された中学校です。本校の生徒数は、2012年4月の開校時は287名、2014年度は713名で2015年度は800名近くになる予定です。



▲開校記念の航空写真

生徒会は開校初年度の2012年度に「小山挑戦～伝統はここから始まる～」のスローガンのもと、自分たちが素晴らしい伝統と歴史を刻んでいくんだという意気込みで、地域とともに小山中学校をより良くしていこうと様々な活動に取り組みました。



▲生徒会主催地域清掃活動

その活動の一環として、夏休みに、地区の町内会や商店街などの事業所の皆様、地元の大学生、警察署の方々、そして多くの保護者の皆様の力をお借りして、地域と一体となった地域清掃活動を実施しました。この他にも生徒が地域の行事の出演・手伝いもしています。

また、あいさつ運動・チャイム着席運動・いじめ撲滅運動などの地道な活動にも熱心に取り組み、生徒会の活動に全校生徒が協力しています。このように、生徒自らが自治能力を高める活動を行うことによって、本校はとても落ち着いた学校となっています。

私たち教職員も、小山中学校が「創造」「敬愛」「健康」と定めた教育目標にしたがってますます発展し、生徒がより良く成長できるよう、また地域の皆様の信頼と期待に応えられますよう努力していきます。



▲小山第一区連合町内会から寄贈していただいた応援旗

小山中学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/j-oyama/>

自由民権資料館企画展 **入館無料**  
— 写真でたずねる —

# 「万葉の丘・多摩の横山」

現存する最古の和歌集『万葉集』などで歌われた「多摩の横山」や「玉の横野」とは、町田市民のふるさとの丘・多摩丘陵(北部丘陵)の古い名前です。「多摩の横山」は、都の歌人によく知られた場所だったのです。

本展は、大判フィルムカメラで撮影した多摩丘陵の風景写真に当地を詠んだ和歌などを添えて、私たちが日頃何気なく見ている谷戸田や雑木林などの町田の景観が、人々の時代ごとの営みによって生み出された歴史的・文化的景観であることを紹介します。

ギャラリートーク 毎週土曜日午後2時～(30分程度)

問い合わせ 自由民権資料館 ☎734・4508

会期 2月7日(土)～3月22日(日)

休館日 毎週月曜日

開館時間 午前9時～午後4時30分



春の桜(図師町)



秋の多摩丘陵(相原町)



宵の谷戸田(上小山田町)



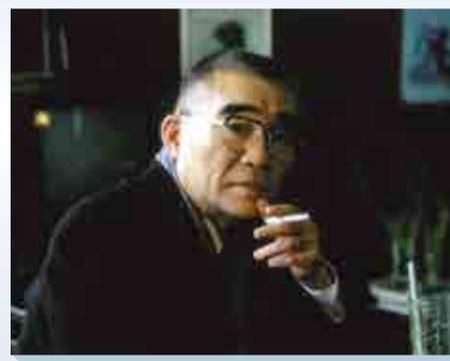
雪の夜明け(相原町)

町田市民文学館ことばらんど 2014 年度冬の展覧会

# 常盤 新平 遠いアメリカ 展

会期 1月17日(土)～3月22日(日) 開館時間 午前10時～午後5時

休館日 毎週月曜日、2月12日(木)、3月12日(木) **観覧無料**



常盤 新平 1995年 ©関戸 勇

翻訳家にして直木賞作家、“アメリカ通”にして時代小説をこよなく愛するエッセイスト、あるいは翻訳エンターテインメント小説を次々と日本に送り出した名編集者——常盤新平(1931—2013)。様々な顔をもつ常盤の根底には、20代の頃から抱き続けたアメリカへの強い憧れがありました。

1987年に第96回直木賞を受賞した自伝的小説『遠いアメリカ』では、昭和30年代を背景に、不安や迷いを抱きながらアメリカに想い焦がれる日々を過ごす青年像を描きだし、高い評価を得ました。

常盤が晩年の約20年間を過ごしたゆかりの地・町田で開催する初の展覧会となる本展では、彼が憧れたアメリカ、彼をアメリカへと向かわせたものは何であったかを探り出し、愚直に想いを貫いた一人の作家の生涯と作品をひもときます。

問い合わせ 町田市民文学館ことばらんど ☎739・3420

会期中は、本展監修者の坪内祐三氏の講演会のほか、朗読会等も開催します。詳しくは、市立図書館や文学館などに置いてある展覧会チラシをご覧ください。

## 連載

### 遺跡が語る土地の記憶

#### 鶴川遺跡J地点

(東京オリンピック開催中に発掘された縄文集落跡)

鶴川遺跡はA～Xの24地点からなる遺跡で、このうちのJ地点は、標高89mの台地上にあった、当時としては関東最大級の縄文遺跡です。ここからは縄文時代中期(4000～5000年前)の住居跡が43軒まとまって発見され、多くの土器や石器、土偶や装身具、土鈴などが出土しています。この遺跡は、現在の鶴川第二中学校の南側約150m、鶴川2丁目の「鶴川いちよう通り」をまたぐ住宅街にありました。今では当時の面影はありませんが、1964年10月、東京オリンピックが開催され、国中が日本人選手の活躍に



▲当時の様子を上空から撮影した写真。軽飛行機を使って上空から遺跡の全体像を捉えたのは、市内では初めてのことでした。

## 連載 町田市歴史の二コマ 小野路橋と小野路街道踏切

写真にある「小野路橋」と「小野路街道踏切」は、JR八王子駅南側から京王線北野駅へ向かう野猿街道の旧道にあり、なぜ八王子に「？」と書いてありますが、街道名は行き先の地名を付けるのが一般的でした。「小野路街道」は小野路へ向かう道という意味で、小野路から見ると同じ道が「八王子道」になります。

江戸時代、小野路は府中・大山をつなぐ道と八王子・神奈川をつなぐ道が交差する交通の要所で、宿場となっていました。八王子の人にとって、小野路は街道名にするに相応しい場所だったので。宿場として栄えていた小野



小野路橋▶



◀小野路街道踏切

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

この広報紙は、136,850部作成し、1部あたりの単価は4円です。(職員人件費を含みます。)